

平成25年度入試 個別学力試験問題

総合問題（出題意図）

《後期日程：法文学部法経学科》

1

問1 基本的な漢字の認識度をはかろうとしている。

問2 (1) 空欄 **A** に入る語句を選択肢のなかから選ばせることにより、日本という国の根底にある価値観について著者の考え方を文脈に即して理解できているかどうかを問うた。

(2) 空欄 **B** に入る語句を選択肢のなかから選ばせることにより、文意を正確に把握できているかどうかを問うた。

問3 著者の考える「ものづくりに必要な資源」の特徴を正確に把握できる読解力があるかどうか、また指定された字数のなかでそれを的確に説明できる文章表現力があるかどうかを問うた。

問4 著者の考える「復興」の特徴について、短期的なものばかりでなく、長期的なものもあることを把握できる読解力があるかどうか、また指定された字数のなかでそれを的確に説明できる文章表現力があるかどうかを問うた。

問5 空欄 **C** に入る語句を選択肢のなかから選ばせることにより、文意を正確に把握できているかどうかを問うた。

2

問1 日本の将来推計人口をもとにして、従属人口指数や扶養負担度合いについて正確に導き出せるかどうかを問うた。

問2 日本の高齢化問題にまつわる各種の図表から、関連する情報を正確に読み取ることができるかを問うた。

3

問1 女性起業家の年齢構成や特徴についての的確に読み取れ表現できるかを問うた。

問2 女性起業家の直面する課題について、その背景としてつながりの深いデータを摘出し表現できるかを問うた。